

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。  
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。  
② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。  
③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。  
④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月9日配本</b> 定価5616円(本体5200円+税) <b>賀茂 道子 著</b> <b>ウォー・ギルト・プログラム</b> GHQ情報教育政策の実像 <b>ISBN978-4-588-32134-4 C3021</b> 占領期に連合軍総司令部は、戦争の有罪性を日本人に認識させるための政策「ウォー・ギルト・プログラム」を実施した。のちに江藤淳らはこれを、侵略戦争観を日本国民に植え付けるためのもので、洗脳であるという立場をとった。本書は、膨大な資料に基づいてプログラムで最も重視された点や内容の変遷などを詳細に検証し、従来の説に異論を唱える意欲作である。 <b>【日本現代史・占領期】</b> ☆関連書: 袖井林二郎編『世界史のなかの日本占領』、ハーシー著『増補版 ヒロシマ』(以上、小局刊)ほか。	A5判上製・300頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月10日配本</b> 定価3024円(本体2800円+税) <b>牧野 雅彦 著</b> <b>アレント『革命について』を読む</b> <b>ISBN978-4-588-13024-3 C0010</b> ★★ 長年の友人カール・ヤスパースが『全体主義の起源』をも凌ぐと評価したハンナ・アレントのもう一つの主著『革命について』——。フランス革命とアメリカ独立革命の比較で知られる本書は、共和政ローマに始まり、モンテスキューを経て、アメリカ建国の父祖たちの政治的経験の継承に至るまで、複雑な造りの本になっている。この問題の書を平易な語り口で明快に解説し、まさに完全読解を実現する待望の一冊! <b>【哲学・政治思想】</b> ☆関連書: 牧野雅彦『精読 アレント『全体主義の起源』』、『危機の政治学』(ともに講談社)	四六判上製・358頁
-------	----	--	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月中旬配本</b> 定価4752円(本体4400円+税) <b>スティーブン・A.ロイル 著／中俣 均 訳</b> <b>島の地理学</b> 小さな島々の島嶼性(仮) <b>ISBN978-4-588-37714-3 C1025</b> ★ 地球のあらゆる海域に、規模も環境もさまざまに分布する幾千もの島々。それらがもつ遠隔性、狭小性、隔絶性、周辺性といった「島嶼性」ゆえの制約に光をあて、境界を限られた陸地ならではの自然と社会・経済との関わりを総合的に描き出す。自然地理学および人文地理学の視点から、移民の政治やエスニシティ、ツーリズムの問題も扱った、グローバルな島嶼地理学の定評ある決定版! <b>【地理学・島嶼学】</b> ☆関連書: D.リヴィングストン『科学の地理学』、田辺悟『島(ものと人間の文化史)』(以上、小局刊)。	A5判上製・334頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月24日配本</b> 定価5400円(本体5000円+税) <b>網谷 壮介 著</b> <b>共和制の理念</b> イマヌエル・カントと一八世紀末プロイセンの「理論と実践」論争 <b>ISBN978-4-588-15094-4 C1010</b> カントは理想主義的・非政治的な哲学者であったのか。『ベルリン月報』誌上における論争、『永遠平和のために』、『人倫の形而上学』等の内在的読解に加え、その思想を歴史的コンテクストに位置づけていくことにより、理念と現実との間を架橋しようとした実践的思想家としてのカント像を提示する。一八世紀末プロイセンの政治状況下においてカントが構想した変革の戦略を明らかにする野心的研究。 <b>【哲学・思想】</b> ☆関連書: 浜田義文編『カント読本』、牧野英二編『新・カント読本』(以上、小局刊)。	A5判上製・376頁
-------	----	--	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月下旬配本</b> 定価4536円(本体4200円+税) <b>森 一郎 著</b> <b>ハイデガーと哲学の可能性</b> 世界・時間・政治 <b>ISBN978-4-588-13025-0 C1010</b> ★ 『存在と時間』はどう書き継がれるべきか? ハイデガーの学問的遺産に依拠しつつ、それを超えて哲学に意味をもたらす営みはいかにして可能か? 日本のハイデガー研究を牽引する著者が、マルクスやニーチェ、アレントの今日的読み直しも含め、自己と世界、死、時間、技術、労働、政治の問題に真っ正面から切り込んだ全16章の探究。30年にわたる悪戦苦闘の軌跡、「楽しい学問」の実践! <b>【哲学・思想】</b> ☆関連書: 森一郎ほか編『ハイデガー読本』(3刷)、『続・ハイデガー読本』も好評販売中!	四六判上製・454頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2018年8月下旬配本</b> 定価4320円(本体4000円+税) <b>ダン・ザハヴィ 著／中村 拓也 訳</b> <b>フッサールの遺産</b> 現象学・形而上学・超越論哲学 <b>ISBN978-4-588-01082-8 C1310</b> ★★ 現代を代表する現象学者が、フッサールの学問的遺産を今日的論争のなかに明確に位置づけるマニフェスト的著作。現象学を知的に不可能かつ無用なもののみならず近年の神経科学や、ハーマンやメイヤスらの思弁的実在論からの批判に対して明晰に論理的反駁を加えるとともに、超越論哲学の今後の積極的展開の可能性を示す「現象学の自然化」などの主題を詳述する。現象学はここから再開する。 <b>【哲学・思想】</b> ☆関連書: 同訳者によるダン・ザハヴィ『自己意識と他性』も好評発売中!	四六判上製・382頁 《叢書・ユニベルシタス 1082》
-------	----	---	---------------------------------

ご担当者様 氏名: [ ] 担当ジャンル: [ ] TEL: [ ] E-mail: [ ]

\* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。  
\* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。  
\* 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。